

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 1876

エポニックス#3100GHプライマーType1

1. 一般名 エポキシ樹脂下塗塗料 厚膜形
 2. 規格 社内規格
 3. 特徴 1) 耐放射線性、耐薬品性、耐油性にすぐれている。
 2) 耐水性、耐海水性等の防食性にすぐれている。刷毛塗り、エアレス塗装時の作業性にすぐれており厚塗り塗装が可能である。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	20kgセット(主剤:16kg、硬化剤:4kg)				
色相	さび色				
光沢	つや消し				
密度 (23℃)	塗料	1.33			
	揮発分	0.87			
加熱残分	63%				
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	指触	90分	60分	30分	20分
	半硬化	24時間	8時間	6時間	5時間
標準膜厚	Ave. 100μm、Min. 100μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	鉄面:ブラスト ISO-Sa2 ¹ / ₂ (SSPC-SP10) コンクリート面: —				
調合法	主剤:80部、硬化剤:20部(重量比)				
熟成時間	約30分間放置				
可使時間	5℃	20℃	30℃	40℃	
	20時間	14時間	6時間	3時間	
使用シンナー	エポニックスシンナーB				
塗装方法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装	
	希釈率	0~5%		5~10%	
	標準使用量	※0.33kg/m ²		0.52kg/m ²	
	標準膜厚	100μm		100μm	
	ウェット管理膜厚	250μm		250μm	
エアレス塗装条件	1次圧0.4MPa(4kg/cm ²)以上				
	2次圧12MPa(120kg/cm ²)以上 チップNo.163-517~721				
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	最小	48時間	24時間	15時間	8時間
	最大	14日	7日	7日	5日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 余り塗装間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので、必ず規定範囲内で塗り重ねること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて清掃してから塗装すること。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。